『離散構造』 1 章の例題 平成 20 年 11 月 21 日

問1(必須問題)

例題にならって、次の文を論理式 (命題) で表現せよ。ただし、基本命題としてはなるべく詳細なものを選択し、何を基本命題にとって表現したかを明示せよ。

(a) 例題「雨が降っていたら, A 君は傘を持っていく。」

基本命題として,P=「雨が降っている」,Q=「A 君は傘を持っていく」とすれば、「 $P\Rightarrow Q$ 」という命題で表現することができる。

もし、R=「雨が降っていたら A 君は傘を持っていく。」とすれば、「R」という命題になってしまうが、基本命題はなるべく詳細なものを取ることにするので、このような表現はしないものとする。

(b) 例題 「x は平方数である (ある整数の 2 乗になっている)。」

この問題は「ある整数」を y とすると, $\operatorname{int}(y) \wedge x = y^2$ と書けばよさそうである.(ここで「y は整数である」という基本命題を「 $\operatorname{int}(y)$ 」と略記した.)しかし,これでは x だけでなく,y にも依存する命題となってしまう.問題文は x のみについて書いてあるので,これではよくない.正解は「 $\exists y$. $(\operatorname{int}(y) \wedge x = y^2)$ 」である.このように書けば「、ある y について … が成立する」という命題になり,y には依存しない.

この場合,基本命題としては $\mathrm{int}(y) = \lceil y$ は整数である」と, $x = y^2 = \lceil x$ は y^2 と等しい」の 2 つを使った.

- (c) 「A 君は怒られなければ勉強しない」と「A 君が勉強したら怒られた」
- (d) 「授業が面白いか,単位が欲しければ,授業に出席する」
- (e) 「筑波大学の1年生の中には、誕生日が同じ人が1組以上いる。」
- (f) 「x はy とz の最小公倍数である」
- (g) 「x は 100 以下の自然数の中で,最も多くの約数を持つ数である」

問 11 (必須)

真理値表に関する以下の問いに答えよ。

- (a) 命題 $A \land B$ の否定の真理値表と、命題 $\neg A \lor \neg B$ の真理値表が等しくなることを確認せよ。このことを通して、命題「x と y が奇数である」を否定すると、命題「x が奇数でないか、または、y が奇数でない」となることを確認せよ。
- (b) 命題 $A \Leftrightarrow B$ は、 $A \mathrel{\subset} B$ の真偽の全ての組み合わせに対して、真偽の値が定義されている。しかし実際には、具体的に取り扱う $A \mathrel{\subset} B$ により、 $A \mathrel{\subset} B$ の真偽の全ての組み合わせが発生するとは限らない。特殊な例として、A,B が共に真、もしくは、共に偽となる場合のみが組合せとして発生する場合が考えられ、この場合、特に、命題 A と命題 B は同値であるという。

命題 A,B をそれぞれ $(C\Rightarrow D), (\neg D\Rightarrow \neg C)$ とおいたときの真理値表を書くことにより、この命題 A と命題 B は同値となることを確かめよ。また、同時に、この命題 A,B について命題 $A\Leftrightarrow B$ を求めると、常に真となることも確かめよ。なお、一般に、常に真となる命題は恒真式(トートロジー)と呼ばれる。

(c) 命題 $((A \Rightarrow B) \Rightarrow C) \Rightarrow (A \Rightarrow (B \Rightarrow C))$ の真理値表を作成し、恒真式となるか否かを確認せよ。

問 21 (必須)

以下の文を論理式 (命題) で表現した上で,証明もしくは反証せよ.ただし,反証とは正しくないことを証明することである.

- (a) 連続した3つの自然数をかけた数は,6で割り切れる.
- (b) 3 以上の素数 p に対して , p^2+2 と p^2-2 の少なくとも一方は素数である .
- (c) 7で割り切れない自然数の6乗は,7で割ると1余る.

問 31 (必須)

以下の論理式が常に正しいかどうか,理由をつけて述べよ.

 $(\exists y. \forall x. P(x,y)) \Rightarrow (\forall x. \exists y. P(x,y))$ [ヒント: x,y を自然数を表す変数とし, P(x,y) を「x=y」 や「x<y」などとしてみるとよい.]